
十三人の使い手と魔導書（予告）

K・H

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

十三人の使い手と魔導書（予告）

【Nコード】

N1001Q

【作者名】

K・H

【あらすじ】

fortissimo…Akkoord…Bsuvierを基にした作品です。誤字やアドバイスがあったらご報告とお恵みを…

注…コレは予告です。本編は本編であります

プロローグ「始まり」

魔導島、日本から離れた沖合いにある島で今は学園島になっている。

島の形は勾玉が花の花弁みたいな形をしている。

そして暮らす人の大半は『学園』の名だけあって七割は学生で残りの三割は職員などで構成されている。

この島には中学と高校がありクラス構成は高、中と変わらぬくじ引きランダム制になっていて自分では決められないのだ。

運がよければ望んだクラスに行けるそんな感じだ。

パンパンパンパンツ！

???…「クツ！グリモアNO.？形成！『熾天覆^{ローア}う

七つの円冠^{イアス}』！」

ガキンガキンガキンガキンツ！

．．．．．そして、この島の名前のとおり、この島には魔導文化があった。

???
「．．．．．」

パンパンパンパンツ！

そして、その魔導文化を使った規模は小さいながらも戦争があった。

その名は．．．．．

正式名称…戦略変体魔導書戦争

通称…魔書戦争

……それがこの戦争たたかいの名前、十三の戦略変体魔導書とソレを使う『使い手』
マホウツカイ

魔導書と言っても階級がある。近代級、古代級、聖遺物級、神話級、と四つの階級がある。

近代級は近代武器などが偶然魔力を得て戦略変体魔導書になった物で、古代級は近代級より魔力を取り込んだ物。

聖遺物級は聖人または神の血に触れて膨大な魔力を手に入れたもの（例、ロンギヌスの槍など）、神話級は神代から存在する物につけられる位で性能、魔力量はトップクラスであることがわかってる。

そしてこの戦争たたかいに巻き込まれ、この戦争たたかいを終わらす一人の青年がいた。

その少年の名は……………

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1001q/>

十三人の使い手と魔導書（予告）

2011年1月16日06時58分発行